

# 防コミの歩き方



## 地域をより良くするために

### ●籠池防災福祉コミュニティ

神戸市中央区の北東部に位置する籠池防災福祉コミュニティ（上筒井小学校区域）は、阪神・淡路大震災の教訓として神戸市が進める防災福祉コミュニティ事業に賛同し、旧葺合消防署（現中央消防署東部）第1号として、平成8年3月に発足しました。

阪神・淡路大震災時の救出活動で地盤が軟らかく油圧式ジャッキがほとんど役に立たなかった経験からチェーンソーを地域で購入するなど、あらゆる可能性に備えた訓練を実施しています。

### ●新たな取り組み

平成30年度総合訓練の内容を紹介します。

- ① 資機材取り扱い訓練
- ② 救出訓練（AED心肺蘇生法）
- ③ 放水訓練
- ④ 水消火器にて模擬消火訓練
- ⑤ 粉末消火器にて消火訓練
- ⑥ 炊き出し訓練 など

（中央消防団第1分団の方々にご支援いただきました）

この総合訓練の中で「水で膨らむ土のう」の取り扱い訓練を実施しました。

これは、平成30年の夏に発生した水害を受けて、住民自らが「老若男女が取り扱える水防資機材が必要ではないか」という思いを込めて提案し、実施した訓練です。区域内の危険箇所を確認し、住民で共有する活動の中で、傾斜地の水防対策として扱いやすい水防資機材を模索した結果でした。

今後も地域全体の防災力向上のために、過去の経験を生かすとともに、新たな取り組みにも挑戦していきます。

（籠池ふれあいのまちづくり協議会  
防災部会）



水で膨らむ土のう



総合訓練（放水訓練）



総合訓練（消火訓練）